

Mono 20 P/L

施工マニュアル[モノ 20 P/L]

Mono 20 P/L

施工マニュアル

はじめに

Visplay(店舗用什器システム)は、最新の技術を使用して製造され、各種の法規制に適合しています。

ただし、下記の場合には、負傷や損傷の原因になることがあります。

- ▶ 本製品の組み立てを正しく行わなかった。
- ▶ 本製品を正しく使用しなかった。
- ▶ 本製品を不正に改造または加工した。
- ▶ オリジナル製品を使用していない。
- ▶ 安全規則を遵守していない。

❶ 本製品のご利用計画、設置、使用に関しては、必ず本施工マニュアルをお読みになり、使用上の注意事項を厳守してください。

下記の法規制も遵守してください。

- ▶ 関連の事故防止法規
- ▶ 一般的な安全規則
- ▶ 国内法規



警告

この表示を無視して、誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負う危険が想定される内容を表しています。



注意

この表示は、誤った取扱いをすると、傷害を負う可能性や、物的損害の発生が想定される内容を表しています。

Mono 20 P/L 製品の施工上の注意

警告

- ▶ 取り付け工事は必ず電気工事店にご依頼ください。一般の方の工事は、法で禁じられております。有資格者以外が工事を行うと、漏電、感電、火災の原因となる恐れがあります。
- ▶ 取り付け工事の際は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。
- ▶ 活線作業をしないでください。感電などの原因となります。
- ▶ 電線あるいは絶縁処理部などに刃物などによる傷をつけないでください。傷がついた状態で使用すると、絶縁破壊により漏電、感電、火災の原因となります。
- ▶ 電線を接続する場合、ゆるみや抜けないように確実に接続してください。接続が不十分ですと、漏電、感電、火災の原因となります。
- ▶ 振動や衝撃のある場所で使用する場合は、金属疲労やネジのゆるみによる落下を防止する対策を施してください。対策を施さないで使用すると、落下によるケガの原因となります。
- ▶ Mono 20 P/Lホルダーに、金属類を差し込まないでください。
- ▶ 木棚用受電装置について
 - ・照明器具と木棚用受電装置の接続は、有資格者のみが行ってください。
 - ・1回路あたり、複数の照明器具を使用する場合、使用される照明灯数の合計電流値が、コンバーターの最大電気負荷を超えないよう設置してください。
 - ・木棚用受電装置の許容定格電流 最大:4.0A
- ▶ 修理技術者以外の方が器具を分解したり、修理・改造は絶対に行わないでください。感電や漏電等の事故、故障の原因となります。
- ▶ 什器に組み込む場合は、什器が電気用品安全法の対象となる場合があります。

注意

- ▶ 電源部や照明等に紙や布など、燃えやすいものを置いたり、かぶせたりしないでください。火災の原因となる場合があります。
- ▶ 露の付着や水分を避けてください。漏電や故障、発煙、発火の原因となる場合があります。
- ▶ 温度の高くなるもの(ストーブなど)や、引火の危険性のある場所では使用しないでください。器具の変形や、火災の原因となる場合があります。
- ▶ 粉塵の多い場所では使用しないでください。発煙、発火の原因となる場合があります。
- ▶ 酸など腐食性の恐れのある場所では使用しないでください。故障や漏電、落下の原因となる場合があります。
- ▶ 隠ぺい場所(天井裏など)に取り付ける場合は、容易に点検できるように施設してください。火災の危険性を防止し、定期点検、異常時の処置を行うため、電気設備技術基準で定められています。
- ▶ 長期間使用しない場合は、湿度により絶縁が悪くなる場合がありますので、換気を行うか、定期的に通電してください。絶縁が悪くなると、漏電、感電、火災の原因となる場合があります。
- ▶ 電線が傷つかないように、設置時には十分な配慮をしてください。絶縁破壊により漏電、感電、火災の原因となる場合があります。
- ▶ 電線の接続点等には張力を加えないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱により、不点灯、漏電、感電、火災の原因となる場合があります。
- ▶ 標準使用条件で8~10年経過したコンバーターは、絶縁性能が低下していますので使用しないでください。そのまま使用すると絶縁低下が進行し、異常過熱、焼損、発煙、発火などの原因となる場合があります。コンバーターの交換をおすすめします。
- ▶ 誤って落下させたコンバーターは使用しないでください。故障の原因となるばかりでなく、発煙、発火などの原因となる場合があります。
- ▶ 口出線を持ってコンバーターを運搬しないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良により、不点灯、漏電、感電、火災の原因となる場合があります。

製品の安全性

Mono 20 P/Lの電気性能について

- ▶ 正しい機能と安全性は、適切に使用された場合に保証されます。適切に使用されない場合は責任を負いません。製品の安全性は、Visplay社のオリジナルのMono 20 P/Lのアタッチメントの使用に基づいています。
- ▶ 安全上の理由から、いかなる製品の変更も許可しません。
- ▶ 施工マニュアル上の安全についての説明、及び各パーツのラベルに記載されている指示に従ってください。指示された定格電流(A)を超えることがないようにしてください。
- ▶ 不適切な使用をした場合や液体で清掃をした場合、露出した帯電部があった場合に感電の危険が生じます。清掃またはメンテナンスの前に、必ず電源を切ってください。
- ▶ 各パーツまたはコンバーターに、明らかに損傷が見られる場合には、ただちに電源を切り、修理技術者に連絡してください。

❗ Mono 20 P/Lのアタッチメントのみ使用してください。他のパーツを使用しないでください。

- ▶ 使用者は、電源に接続された機器が、電氣的・機械的・熱的に、Mono 20 P/Lと確実に適合していることについて責任を負うものとします。

❗ 積載質量に関する注意事項を守り、什器の下地材が予測される負荷を支えるのに必要な能力を備えていることを、必ず確認してください。自立型什器の設置に関しては、アタッチメントを使用した場合でも、十分な安定性を備えていることを必ず確認してください。

1 製品説明

1.1 概要

Mono 20 P/Lは、アタッチメントを任意の位置に取り付け、整然と商品を陳列できるサポートシステムです。

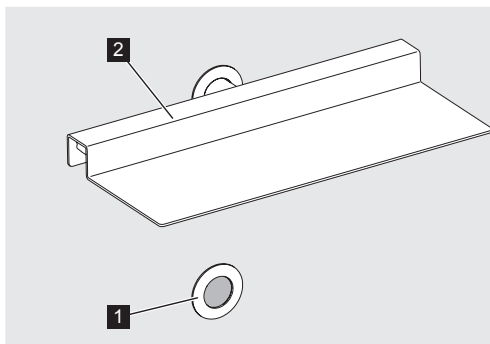


図1: Mono 20 P/L

1.2 簡単な説明

電化されているMono 20 P/Lホルダーセット(図1/1)には、低電圧電力を送ることができる電力素子が含まれています。これにより、照明器具を内蔵する棚(図1/2)の使用が可能になり、陳列した商品への追加照明が可能です。

商品陳列用アタッチメントは、メーカーから入手する必要があります。電気機器は、これらの取扱説明書で示されている仕様に準拠している必要があります。ホルダーセットあたり1つの商品陳列用アタッチメントを取り付けることができます。

□ ホルダーセット

ホルダーセットは、商品陳列用アタッチメントを取り付けるのに使用します。以下のバージョンがあります。

- Mono 20 P/Lホルダーセット、電源ケーブル付き(図2/A)
- Mono 20 P/Lホルダーセット、電源なしタイプ(図2/B)
- Mono 20 P/Lライトホルダーセット、電源ケーブル付き(図2/C)
- Mono 20 P/Lライトホルダーセット、電源なしタイプ(図2/D)

⚠ 注意

電源なしタイプの商品陳列用アタッチメントは、問題なく電化ホルダーセットに取り付けることができます。

木パネル用のホルダーセットの取り付けについては、P11の2.4を参照してください。

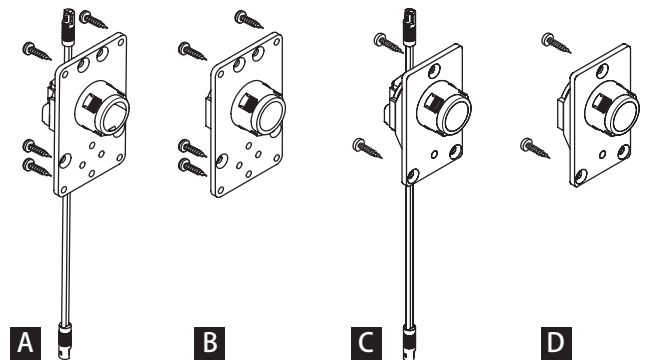


図2: さまざまなホルダーセット

Mono 20 P/L

1.3 電源

P/L8分配器により、電源から最大8系統に給電できます。

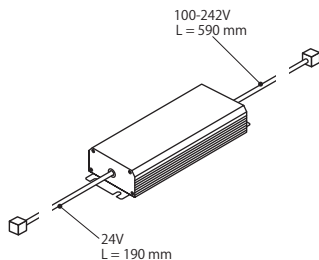


図3: コンバーター

⚠ 注意

電気機器の電力消費量を考慮に入れる必要があります。

ホルダーセットの電気接続と関連部材の概要については、電化に関するセクションを参照してください。

1.4 サプライとアクセサリの範囲

1.4.1 Mono 20 P/Lホルダープラグ

ホルダープラグは、既設のホルダーセット電源なしタイプに取り付ける事で後から電化することも可能です。

ホルダープラグは、電源ケーブル付き電気接続部(図4/1)と皿頭固定ネジM5×16(図4/2)2本で構成されています。

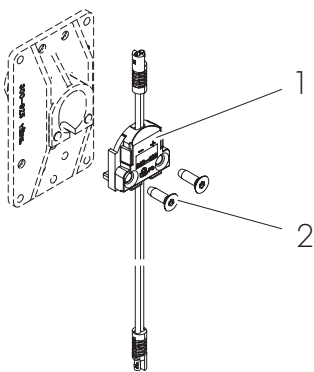


図4: ホルダーセット電源なしタイプへのホルダープラグの取り付け方
ホルダープラグの取り付け方法については、P12の2.4.2を参照してください。

1.4.2 カバーキャップ



図5: カバーキャップ

カバーキャップは別途注文する必要があります。

1.4.3 商品陳列用アタッチメント

商品陳列用アタッチメントにはさまざまな形状があります。

- フロントアーム
- ハンギングレール
- 靴用棚
(片足用/両足用、照明付/照明なし)
- 木/ガラス棚兼用ブラケット
詳細は製品カタログを参照してください。

□ 取り付けブラケットおよび棚

取り付けブラケットは、取り付けサポートバー用または棚用です。

棚はトレータイプとラックタイプがあり、木製またはガラス製です。標準の取り付けブラケットに適した棚を制作するための参考図面をご用意しております。

1.4.4 パネル固定金具ホルダー用

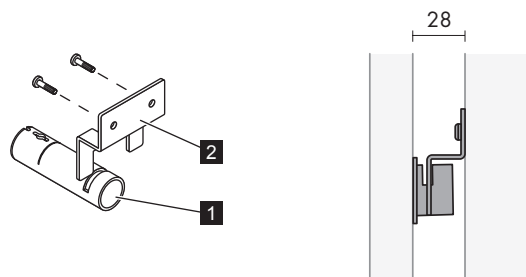


図6: パネル固定金具ホルダー用

パネル固定金具ホルダー用を使用すると、商品陳列用アタッチメントの代わりに、木パネルやプラカードなどをホルダーセットに固定することができます。これは、ブラケット(図6/1)とパネル取付金具(図6/2)で構成されています。

- 最大積載質量:20kg

2) 組み立て

⚠ 警告

組み立てが正しく行われていない場合、またはベース部分が必要な荷重に耐えられない場合、システムが落下する可能性があります。商品や商品陳列用アタッチメントの落下により怪我をする恐れがあります。

- ▶ 組み立ての際は以下のすべての指示に注意し、従ってください。
- ▶ ベース部分が予想される荷重に適しているか確認してください。

2.1 開梱

製品を受け取ったら、直ちに梱包内容が揃っていることを確認してください。輸送時の破損が判明した場合は、以下に従ってください。

- 配達物を受け取らないか、留保のみとしてください。
- 運送書類または運送会社の配達受領書に破損の程度を書き留めてください。
- 苦情を申し込んでください。

□ 梱包

製品は、輸送時の破損が発生しないよう、安全に梱包されています。

- 配達時の梱包材は、返送に使用するため、保管しておいてください。
- 製品は、必ず配達時の梱包材に梱包して送付してください。
- 梱包に添付されているすべての指示に留意してください。

□ 梱包材の処分

梱包材が不要になったら、各地域の規制に従って処分してください。

2.2 設置場所の要件

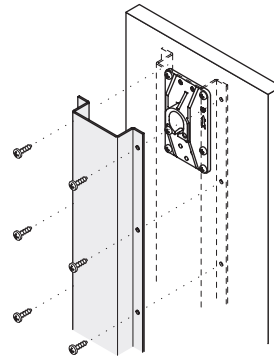
設置場所は以下の要件に準拠している必要があります。

- 湿気のない場所に設置してください。屋外での設置は行わないでください。
- ベース部分（壁、柱など）は支える荷重に耐えられる設計になるように設置する必要があります。
- ベース部分は、取り付け後、ホルダーセットをしっかり支えられるように水平である必要があります。

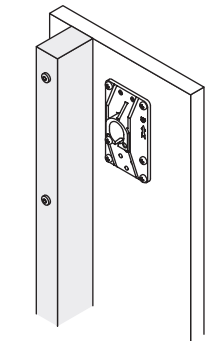
2.3 パネルの補強

ホルダーセットを取り付けるパネルを補強する必要があります。補強を行わないと、パネルと取り付けたホルダーセットがねじれたり、破損したりする可能性があります。

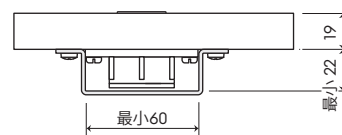
A スチールでの補強例



B 木工での補強例



ホルダーセット電源なし



ホルダーセット電源あり

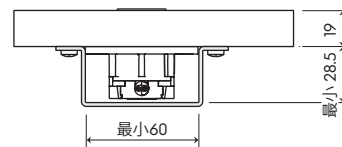


図7: バックパネルの補強

- 補強材をパネルの背面にネジ留め、および接着し固定してください。パネルが均等な力で支えられているかを確認します。

2.4 取り付け

⚠ 警告

固定箇所を省略すると、ホルダーセットの荷重支持能力が不十分になります。

- ▶ ホルダーセットのすべての固定箇所を固定してください。
- ▶ ホルダーセットが正しい向きになっていることを確認してください。

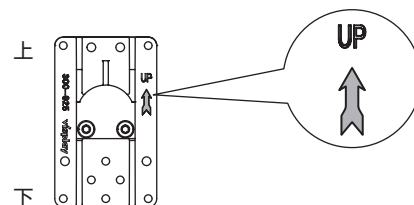


図8: 正しいホルダーセットの向き

ホルダーセットのすべての固定箇所をビス固定してください。ホルダーセットの背面には、矢印と「UP」のマークが付いています（図8）。

Mono 20 P/L

2.4.1 木材へのホルダーセットの取り付け

付属の固定金具を使用する場合、ホルダーセットを取り付ける木パネルは必ず19mm厚のものを使用する必要があります。
ホルダーセットは、カバーキャップを使っても、使わなくても使用できます。穴寸法の違いに留意してください。

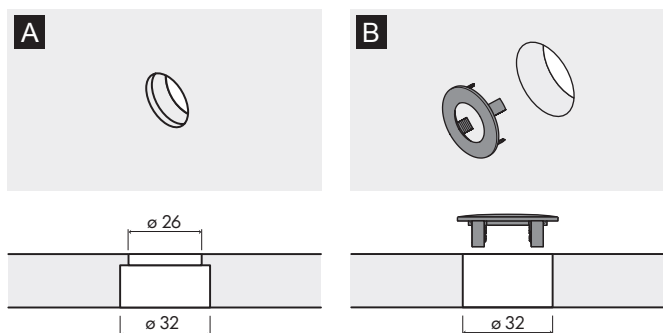


図9: カバーキャップを使用しない場合(A)と使用する場合(B)の穴寸法

電源なしホルダーセットへの取り付け(図10/A)は、電源ありホルダーセットへの取り付け(図10/B)と変わりません。

1. 穴を加工して木パネルの準備を行います(P16の5.1を参照)。穴の加工は専門家の手で行う必要があります。

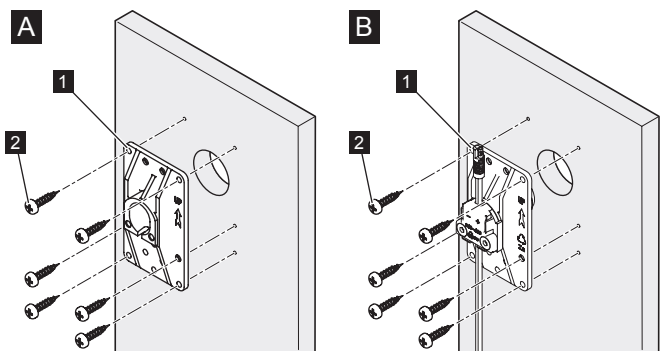


図10: 木パネルへの取り付け

2. 木パネルにホルダーセットをあてます(図10/1)。
3. 木ネジを使用し、3Nmで締めてネジ留めします(図10/2)。
⇒ホルダーセットが固定されます。

□ カバーキャップの装着

カバーキャップを使用する場合、カバーキャップはホルダーセット取り付け後、最後に装着する必要があります。

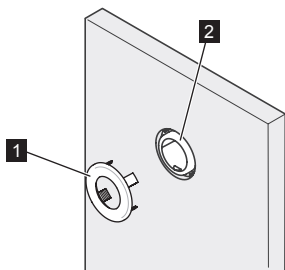


図11: カバーキャップの装着

- ホルダーセット(図11/2)にカバーキャップ(図11/1)を装着します。

2.4.2 電源なしホルダーセットの電化

ホルダープラグ 1VMP4P-YA19を使用すると、既設の電源なしホルダーセット(図12/A)を電化できます(図12/B)。この作業を行うために、ホルダーセットを木パネルから取り外す必要はありません。ただし、パネル背面にアクセスできる必要があります。

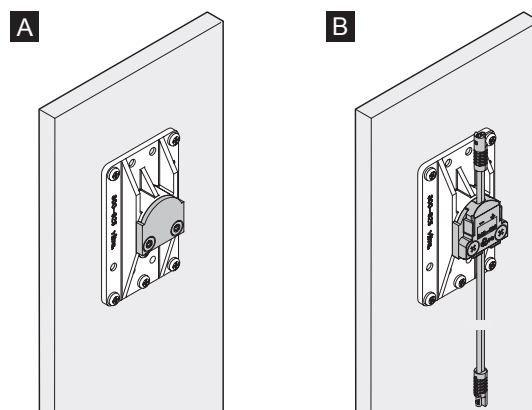


図12: 電源なしホルダーセット(A)と電源ありホルダーセット(B)

□ カバーパネルの取り外し

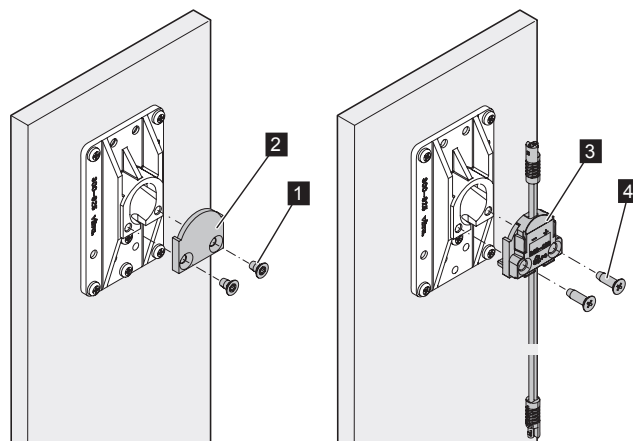
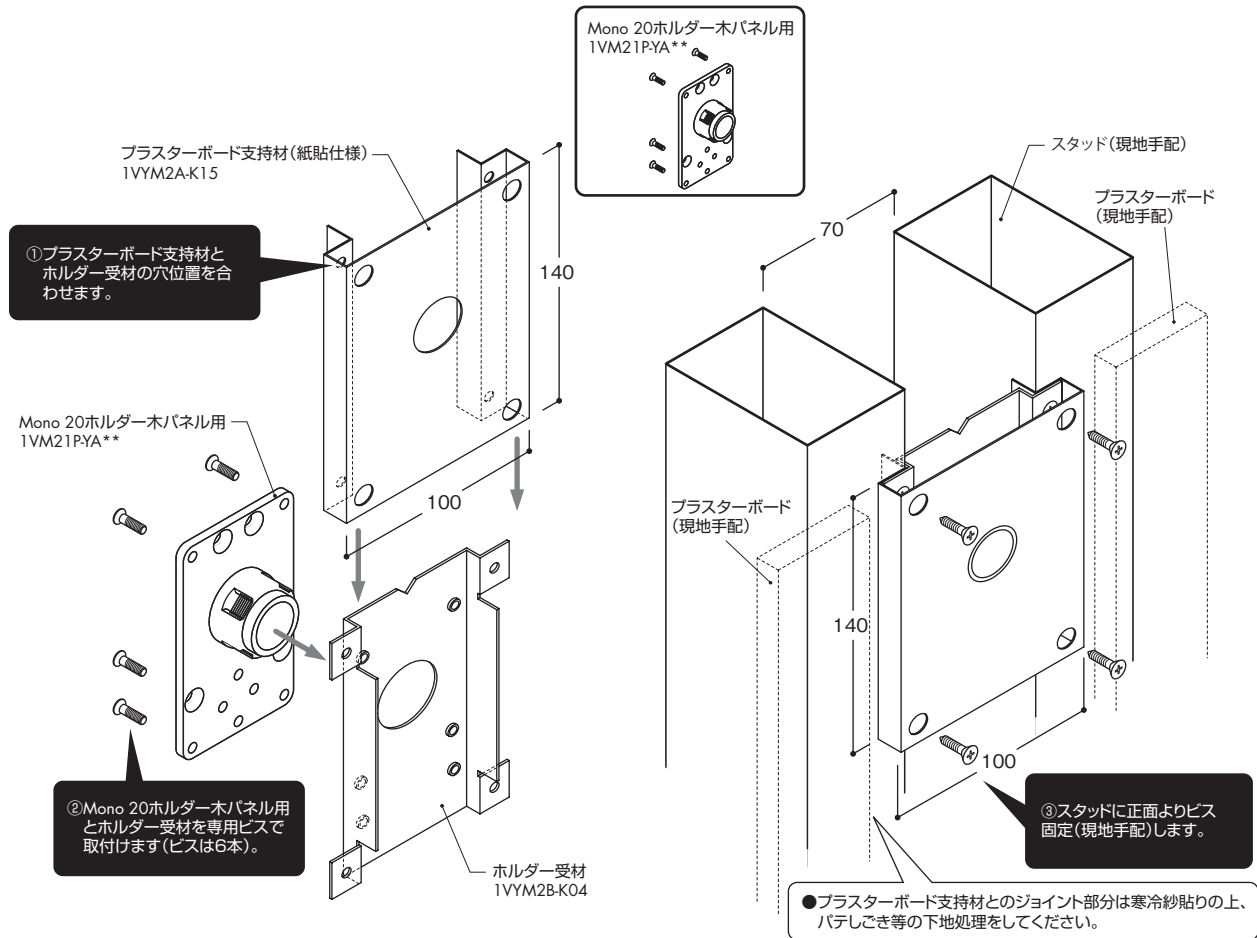


図13: カバーパネルのネジを外す

1. 電動ドライバーを使用して、2本のネジを緩めます(図13/1)。
ネジとカバーパネル(図13/2)は今後不要になるため、処分しても差し支えありません。
2. 付属の皿頭ネジ(図13/4)でホルダープラグをホルダーセットに固定します(図13/3)。
⇒ホルダーセットが電化され、電源に接続できるようになります。

2.4.3 ホルダーセットのプラスターボード壁面への取り付け方法 (t12.5mmプラスターボード1枚貼り仕様の場合)

専用のプラスターボード支持材および、ホルダー受材を使用し、プラスターボード壁面へ埋め込みます。



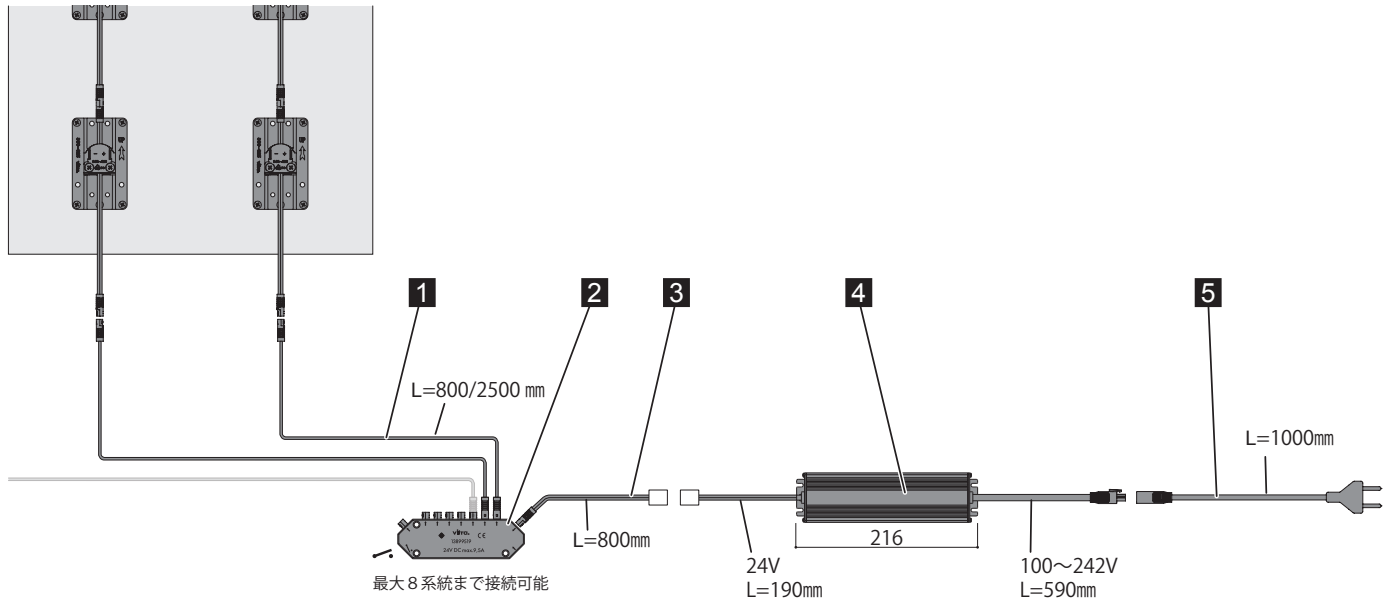
④ ホルダーには上下があります。取り付け時はホルダーの上下表記をご確認の上、取り付けてください。

Mono 20 P/L

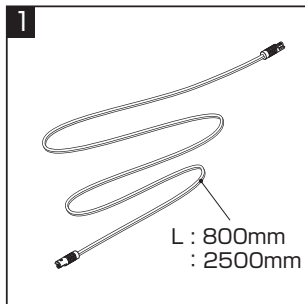
2.5 Visplayプラグシステム

⚠ 注意

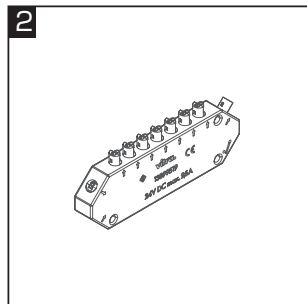
電気機器の電力消費量を考慮に入れる必要があります。最大電力消費量はコンバーターの通常の定格出力を10%下回ることが望ましいです。



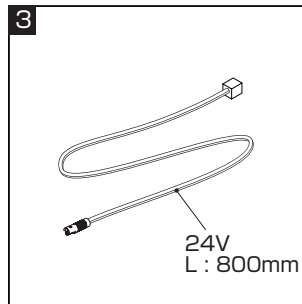
- ❶ 2系統以上の場合は8分配器を使用してください。
1つのコンバーターにかかる電力の合計は168W以下にしてください。超える場合は電力システムを分けてください。



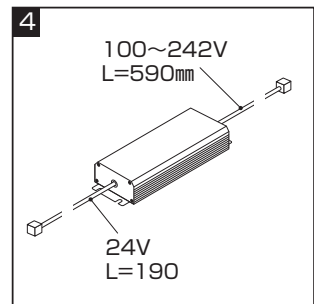
P/L 延長ケーブル



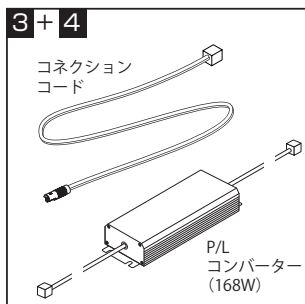
P/L 8分配器



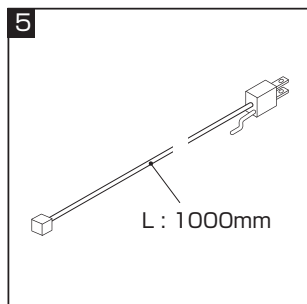
コネクションコード



P/L コンバーター(168W)



P/L コンバーター(168W)・P/L 電源コードコードセット



P/L 電源コード

3) 運用

⚠ 警告

商品陳列用アタッチメントの最大積載質量を超えると、怪我を引き起こしたり、商品陳列用アタッチメントもしくはシステムまたはその両方が破損したりする恐れがあります。

- ▶ 個々の商品陳列用アタッチメントの最大積載質量を順守してください。
- ▶ ホルダーセットあたり40kgを超える荷重をかけないでください。

3.1 商品陳列用アタッチメントの取り付け

商品陳列用アタッチメントを差し込む際は、以下の手順に従ってください。

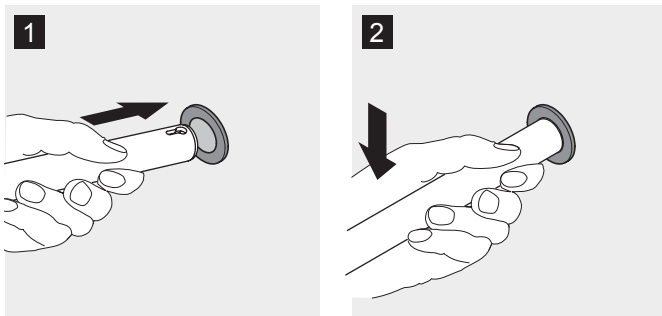


図14: 商品陳列用アタッチメントの挿入

1. 商品陳列用アタッチメントの手前側を少し上向きにして、ホルダーセットの穴に止まるまで差し込み(図14/1)、止まったら下に下げます(図14/2)。
2. 商品陳列用アタッチメントがホルダーセットに正しくはめ込まれているかを確認します。
 - ➡ 正しくはめ込まれると、商品陳列用アタッチメントはしっかりと固定され、わずかな傾斜ができます(約1.5°)。
3. 商品陳列用アタッチメントに商品を均等に置き、最大積載質量を超えないようにします。最大積載質量には、商品陳列用アタッチメント自体の重さが含まれています。

3.2 商品陳列用アタッチメントの取り外し

商品陳列用アタッチメントを取り外す際は、以下の手順に従ってください。

1. 商品陳列用アタッチメントから商品を取り除きます。
2. 棚を使用している場合は、取り付けブラケットから棚を取り外します。

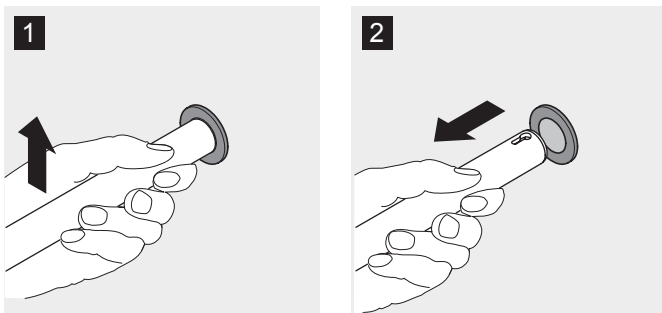


図15: 商品陳列用アタッチメントの取り外し

3. 商品陳列用アタッチメント/取り付けブラケット(図15/1)を少し持ち上げ、ホルダーセットから引き抜きます(図15/2)。
- ➡ 商品陳列用アタッチメントはホルダーセットから抜き取られます。

3.3 お手入れ

時間の経過とともに、埃や沈着物が商品陳列用アタッチメントに付着することがあります。ディスプレイ中の商品が汚れないようにするため、商品陳列用アタッチメントは定期的にお手入れする必要があります。

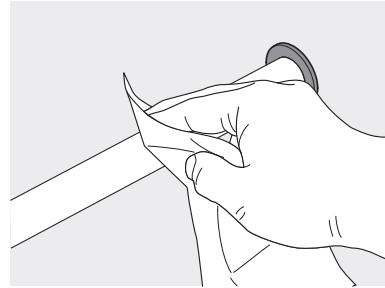


図16: お手入れ

1. 商品陳列用アタッチメントから商品を取り除きます。
2. 柔らかい乾いた布を使って、商品陳列用アタッチメントの汚れを丁寧に取り除きます(図16)。
3. 頑固な汚れは、刺激の少ない洗浄剤を使って取り除きます。

4) 解体と処分

4.1 解体

ホルダーセットを解体するには、以下の手順に従ってください。

1. 商品陳列用アタッチメントから商品を取り除きます。
2. 商品陳列用アタッチメントをすべて取り外します(セクション3.2を参照)。

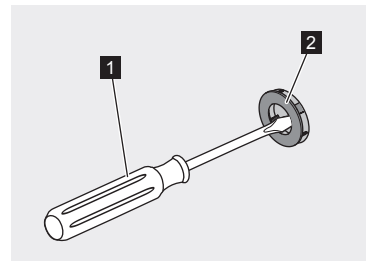


図17: てこの要領でカバーキャップを取り外す

3. 小型マイナスドライバー(図17/1)を使って、てこの要領でカバーキャップ(図17/2)を取り外します。カバーキャップは再利用できないため、交換してください。
4. ネジを外します。
5. ホルダーセットを取り外します。

4.2 処分

⚠ 注意

製品部材を不適切な方法で処分すると、環境に害を及ぼす恐れがあります。

- ▶ 製品部材は、必ず環境に配慮した適切な方法で処分するか、廃棄物管理の専門家を通して処分してください。
- ▶ リサイクル可能な部材については、リサイクルに出してください。

□ 処分のルール

製品部材は、以下の原則に従って処分してください。

- スチールはリサイクルまたはスクラップに出してください。
- アルミニウムはリサイクルまたはスクラップに出してください。
- 亜鉛ダイカストはリサイクルまたはスクラップに出してください。
- プラスチックはリサイクルに出してください。
- 上記以外の部材は、材質の種類によって分類して処分してください。

Mono 20 P/L

5) 技術データ

5.1 寸法

5.1.1 ホルダーセットの設置寸法

□ Mono 20 P/L

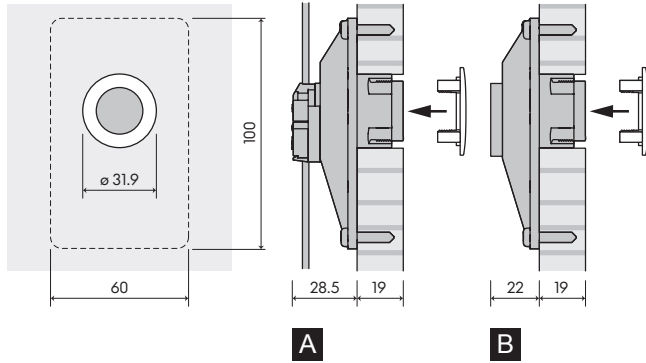


図18: Mono 20 P/L、電源ケーブル付き(A)/電源なし(B)

□ Mono 20 P/L light

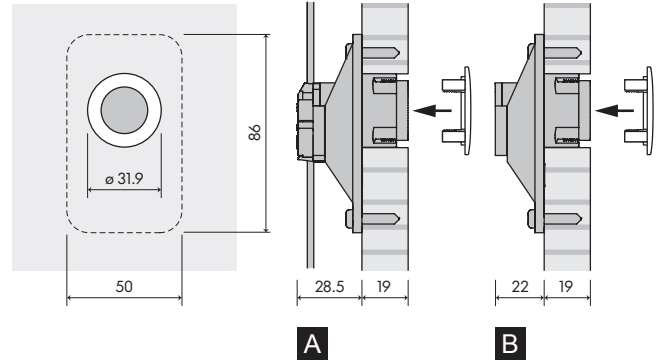


図19: Mono 20 P/Lライト、電源ケーブル付き(A)/電源なし(B)

5.1.2 カバーキャップを使用する場合のホルダーセットの穴寸法

□ Mono 20 P/L

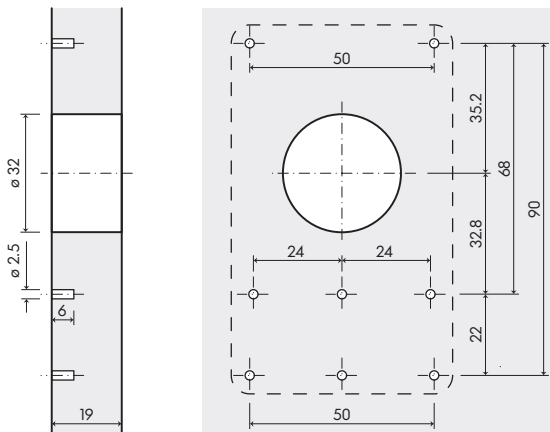


図20: Mono 20 P/L、カバーキャップを使用する場合

□ Mono 20 P/L light

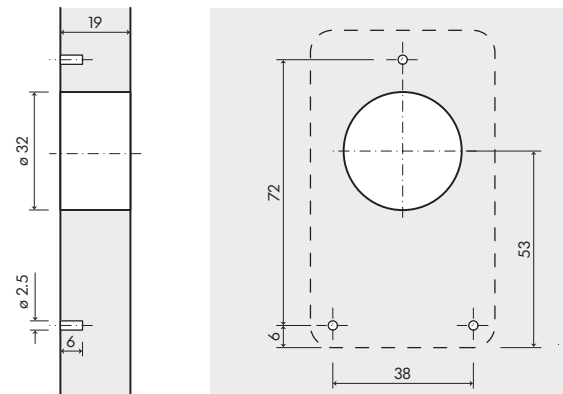


図21: Mono 20 P/Lライト、カバーキャップを使用する場合

5.1.3 カバーキャップを使用しない場合のホルダーセットの穴寸法

□ Mono 20 P/L

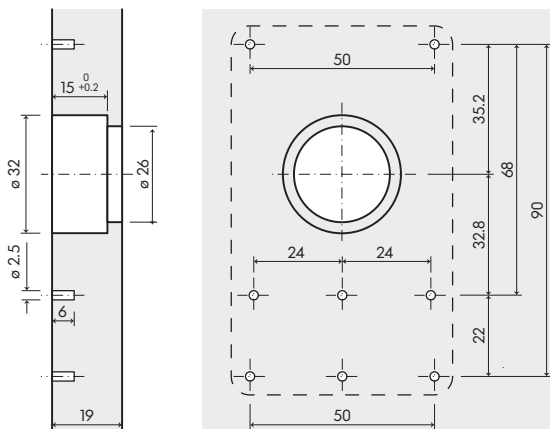


図22: Mono 20 P/L、カバーキャップを使用しない場合

□ Mono 20 P/L light

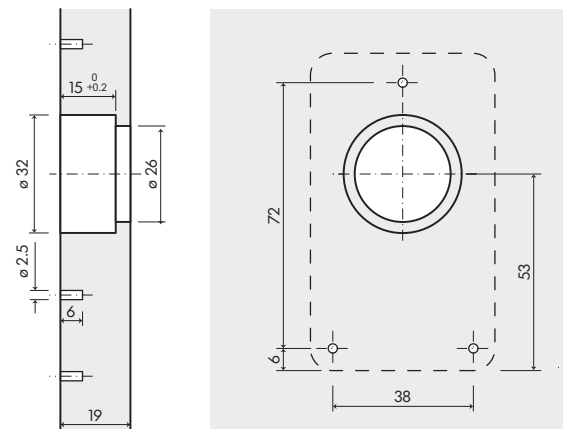
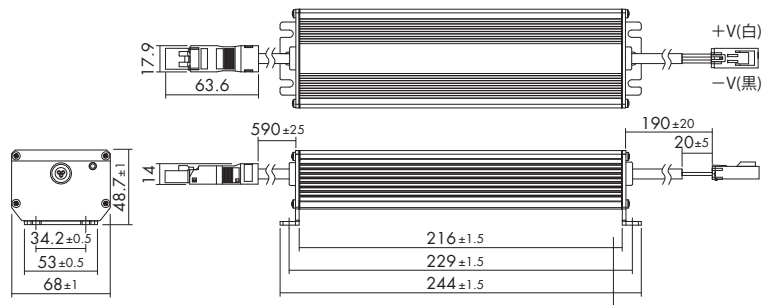


図23: Mono 20 P/Lライト、カバーキャップを使用しない場合

5.1.4 コンバーターの仕様

168W (1VYKMR-Y218用)



5.2 接続負荷

コンバーター性能(50/60Hz 共用)

	168W (1VYKMR-Y218)
入力電圧(V)	100 / 200 / 242
最大負荷容量(W)	168
入力電流(A)	2.67 / 1.31 / 1.10
出力電圧(DC V)	24
出力電流(DC A)	最大 7

⚠ 注意

- ▶ LED照明は製品の特性上、個々 LEDにより色味がばらつく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ▶ 使用するLEDモジュールに適合した電源装置を使用してください。
- ▶ 周囲温度は5℃～40℃の範囲で使用してください。周囲温度が高い場合や、他の熱源から影響を受ける場合などには、電源装置が短寿命となったり、内蔵している保護機能が動作したりします。また、周囲温度40℃以下でも同様に、電源装置が短寿命となる恐れがありますので、次の事項を守ってください。
 - ① 2台以上並べて設置する場合には、相互の熱の影響を受けますので、電源装置は50mm以上離し、通風をよくして設置してください。
 - ② 箱の中に収納する場合は、容積を十分大きく取り、かつ換気をして電源装置が過熱しないように注意してください。
 - ③ 光源の上部などに取り付ける場合は、光源の熱影響を受けますので熱遮蔽の仕切りをするとともに、十分な間隔をとってください。
 - ④ 造作の掘り込み部分など、狭くて周囲に空気の対流がなく、熱がこもりやすい場所に電源装置を埋め込まないでください。
 - ⑤ 周囲温度が低い場合、電源装置は正常動作をしない場合がありますのでご注意ください。
- ▶ 施工方法・使用方法によっては、電波障害が生じることがありますので、次の事項を守ってください。
 - ① 電源装置の入力側、二次側配線と通信ケーブルなどは、接近しないように施工してください。
 - ② 電源装置及び、その配線と電子機器とをあまり近づけないようにしてください。
 - ③ 電源装置を使用した器具に接近してワイヤレスマイクを使用すると雑音が入り、正常に動作しない場合があります。また、赤外線リモコン機器や盗難防止センサーを近接して使用しますと、機器が正常に動作しない場合があります。
- ▶ 電源装置を収納する器具の構造・材質変更で、特性・性能が変化する場合があります。変更の際は、十分な評価を行ってください。

Mono 20 P/L

5.3 最大積載質量

最大積載質量には、自重およびすべての部材の重量が含まれます。

ホルダーセット

仕様	最大積載質量
Mono 20 P/Lホルダーセット	40kg/ホルダーセット
Mono 20 P/L light ホルダーセット	5kg/ホルダーセット

商品陳列用アタッチメント

仕様	最大積載質量
靴用棚(片足用)	5kg
靴用棚(両足用)	5kg
木棚用受電プラグ付ユニバーサルブラケット	15kg
フロントアーム(Ø20mm)	20kg
T型ハンギングレール600W(Ø20mm)	15kg
ハンギングレール Ø20mm用ブラケット(Ø20mm)	15kg
木/ガラス棚兼用ブラケット	15kg
ハンギングレール楕円用ブラケット(30 x 15mm)	20kg
ガラス棚用クランプブラケット	10kg
木/ガラス棚兼用サポートブラケット(Ø20mm)	15kg
パネル固定金具ホルダー用	20kg
木棚用ブラケット	15kg

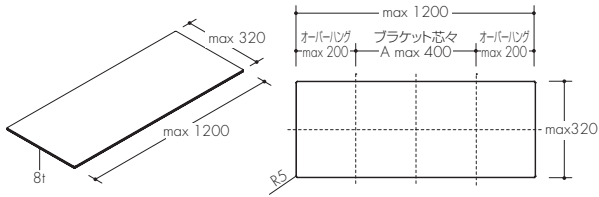
パネル厚

仕様	厚さ
木パネル	19mm

詳細図一覧 ※記載のない図面については弊社担当者までお問い合わせください。

図番:ガラス棚8mm 286-613

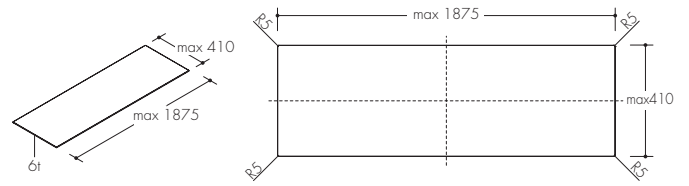
対応シリーズ: Mono 20 P/L, Mono 12, Beam



※ブラケット芯々max寸法を超える場合は、
ブラケットを3本以上使用してください。
※強化ガラスを推奨します。

図番:ガラス棚6mm 286-617

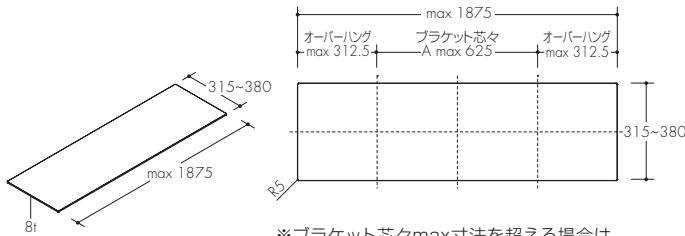
対応シリーズ: Invisible 6 P/L



※四方必ずR5以上取ってください。
※強化ガラスを推奨します。

図番:ガラス棚8mm 286-620

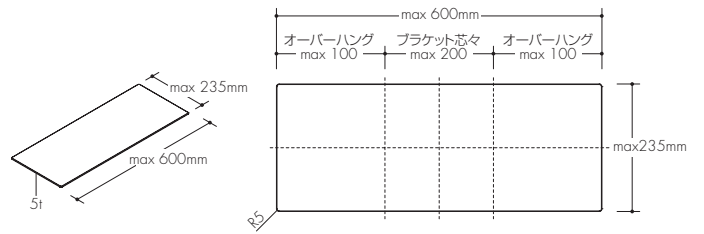
対応シリーズ: Mono 20P/L, Beam, Xero Twin P/L



※ブラケット芯々max寸法を超える場合は、
ブラケットを3本以上使用してください。
※強化ガラスを推奨します。

図番:ガラス棚5mm 289-872

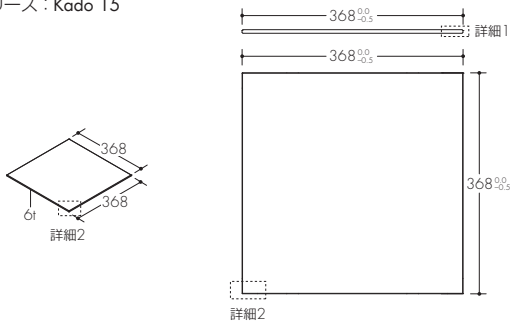
対応シリーズ: Invisible 3



※ブラケット芯々max寸法を超える場合は、
ブラケットを3本以上使用してください。
※強化ガラスを推奨します。

図番:ガラス棚 6mm 365-844

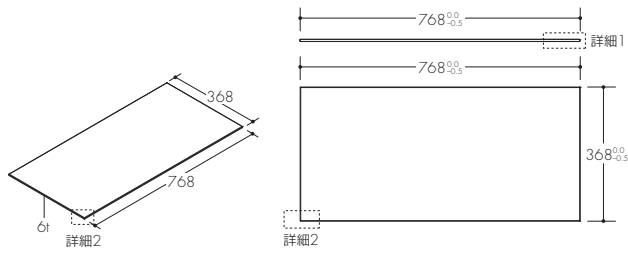
対応シリーズ: Kado 15



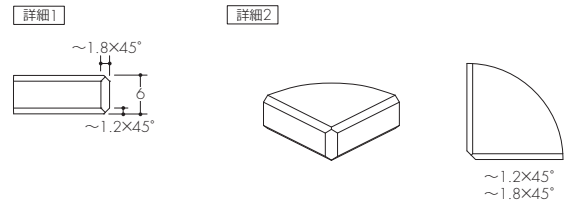
※強化ガラスを推奨します。

☑ 図番:ガラス棚 6mm 365-848

対応シリーズ: Kado 15

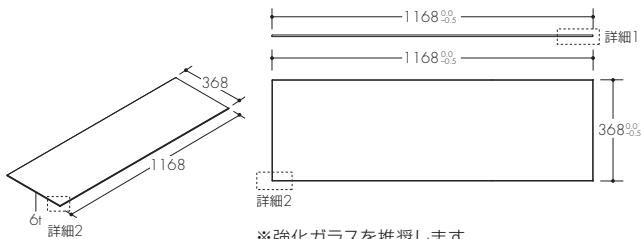


※強化ガラスを推奨します。



☑ 図番:ガラス棚 6mm 365-877

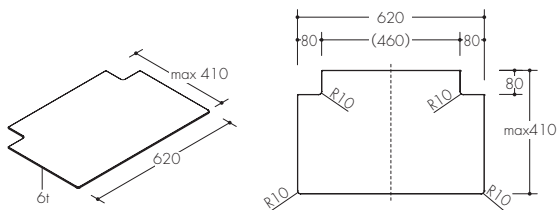
対応シリーズ: Kado 15



※強化ガラスを推奨します。
※詳細1、詳細2は図番365-848を参照してください。

☑ 図番:ガラス棚6mm 374-263

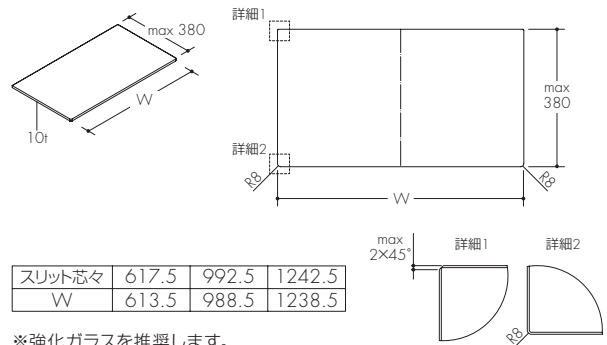
対応シリーズ: Invisible 6 P/L



※四方必ず10R以上取ってください。
※強化ガラスを推奨します。

☑ 図番:ガラス棚10mm 973-947

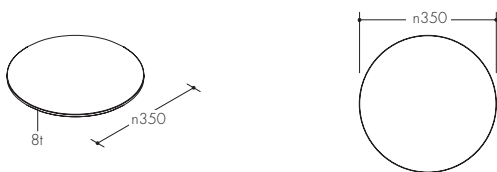
対応シリーズ: Xero Twin P/L



※強化ガラスを推奨します。

☑ 図番:ガラス棚8mm 976-312

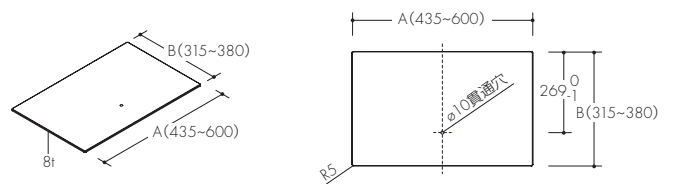
対応シリーズ: Area 13



※強化ガラスを推奨します。

☑ 図番:ガラス棚8mm 978-388

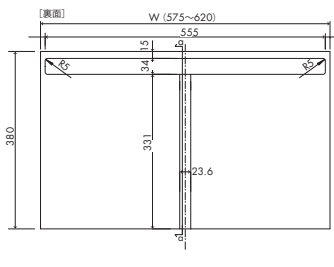
対応シリーズ: Mono 20 P/L, Invisible 6 P/L, Beam, Xero Twin P/L



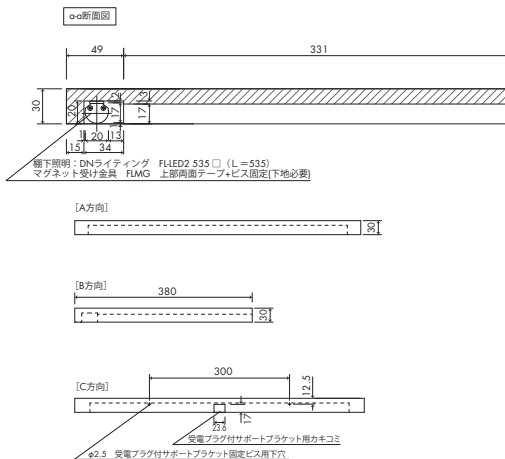
※強化ガラスを推奨します。

☉ 図番:木棚 247-841

対応シリーズ: Xero Twin P/L

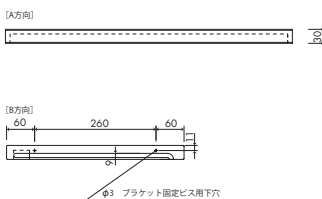
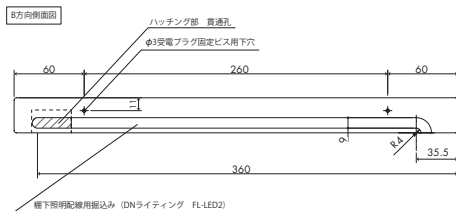
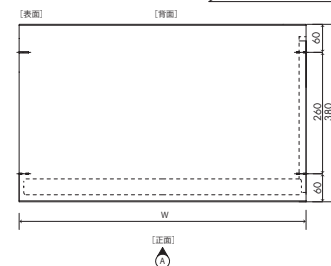
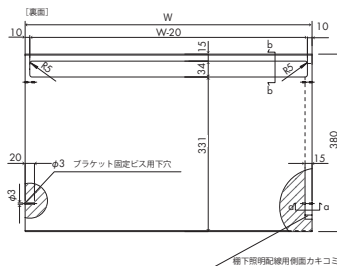


寸法	min	max
W	575	620

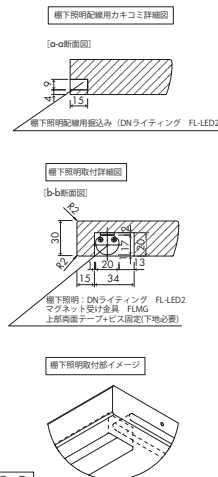


☉ 図番:木棚 247-842

対応シリーズ: Xero Twin P/L

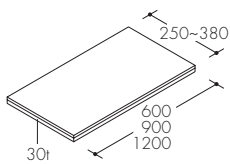


スリット芯々参考寸法	617.5	992.5	1242.5
W	614.5	989.5	1239.5

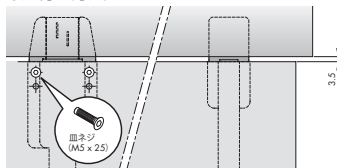


☉ 図番:木棚 251-871

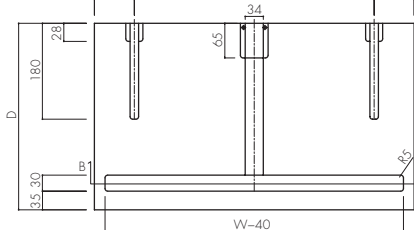
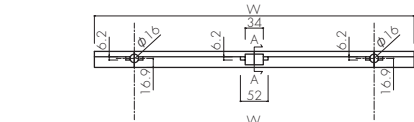
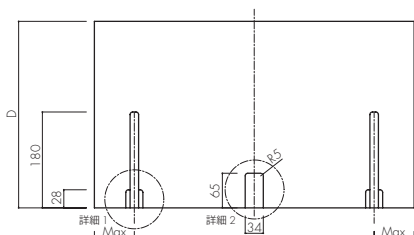
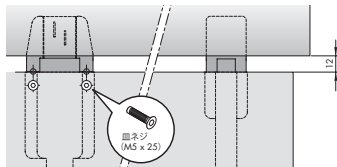
対応シリーズ: Invisible 6 P/L



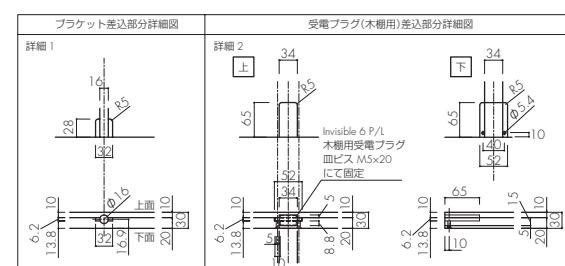
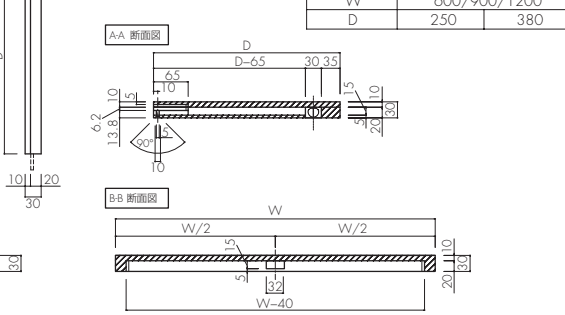
取り付け方法1



取り付け方法2

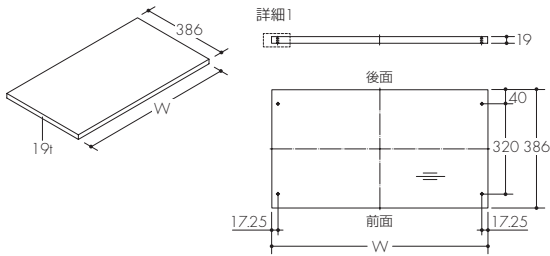


寸法	min.	max.
W	600/900/1200	
D	250	380

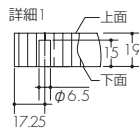


☑ 図番:木棚 19mm 271-711

対応シリーズ: Xero Twin P/L

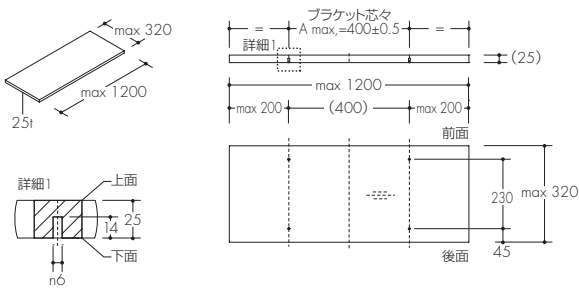


スリット芯々	617.5	992.5	1242.5
W	614	989	1239



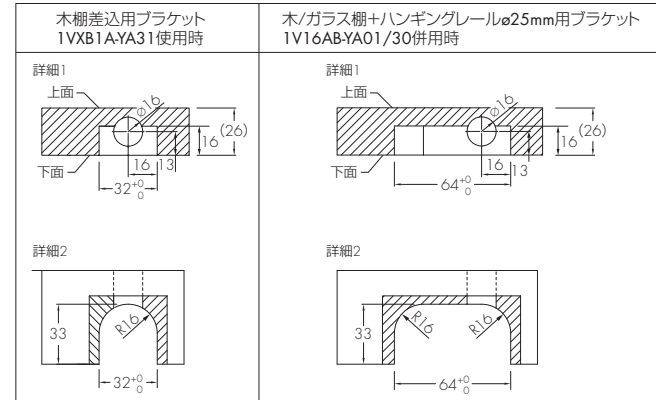
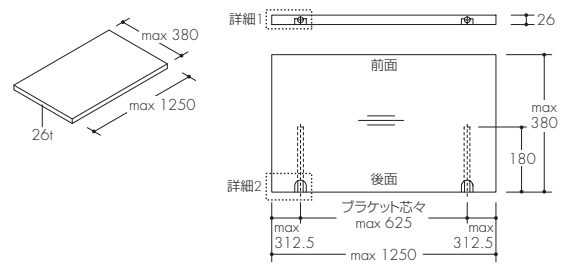
☑ 図番:木棚 286-612

対応シリーズ: Mono 12,Beam



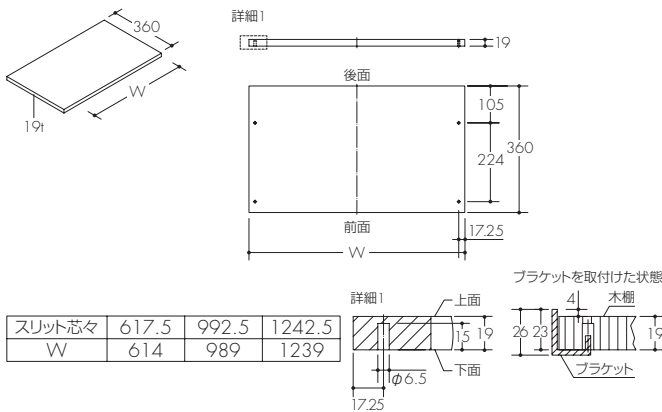
☑ 図番:木棚 26mm 286-517

対応シリーズ: Invisible 6 P/L



☑ 図番:木棚 19mm 289-428

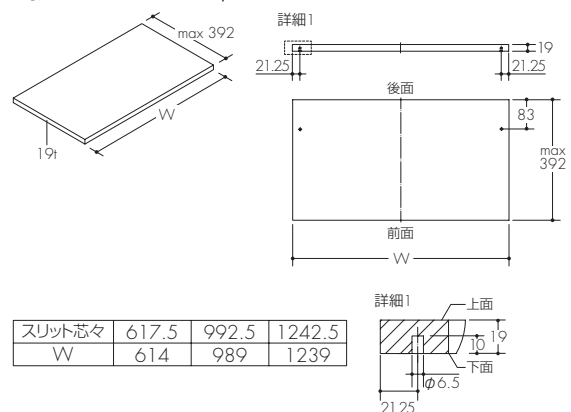
対応シリーズ: Xero Twin P/L



スリット芯々	617.5	992.5	1242.5
W	614	989	1239

☑ 図番:木棚 19mm 289-443

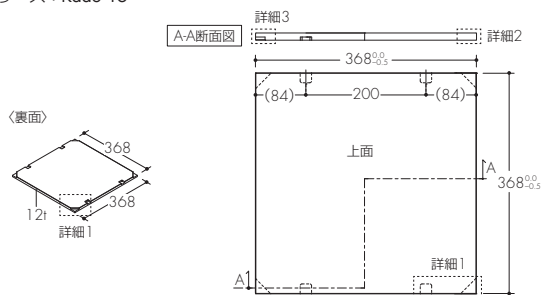
対応シリーズ: Xero Twin P/L



スリット芯々	617.5	992.5	1242.5
W	614	989	1239

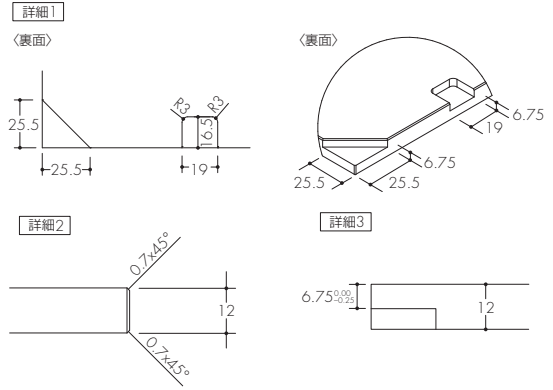
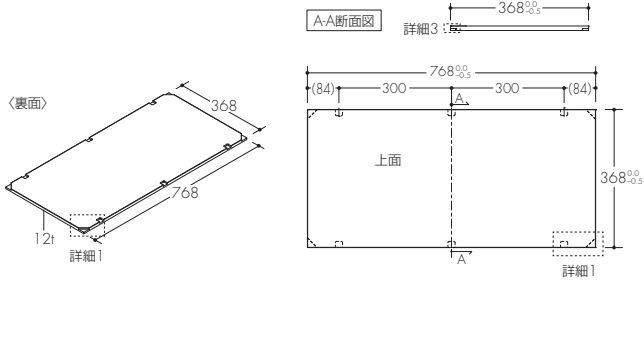
☑ 図番:木棚 365-838

対応シリーズ: Kado 15



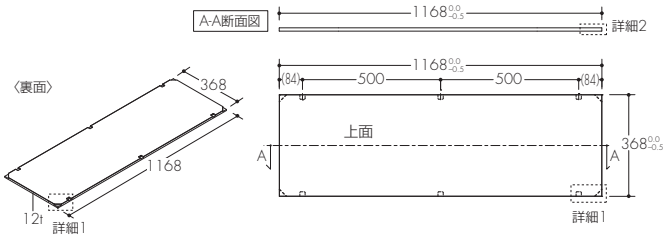
● 図番:木棚 365-839

対応シリーズ: Kado 15



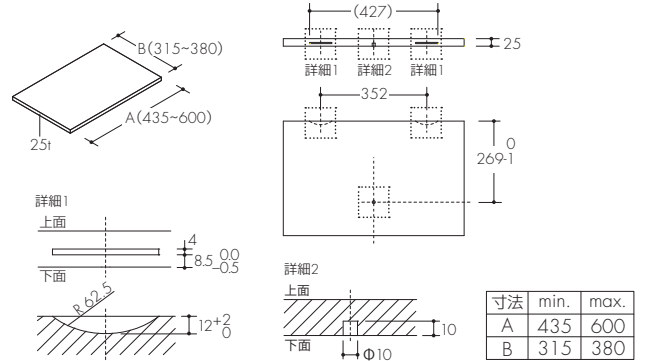
● 図番:木棚 365-878

対応シリーズ: Kado 15



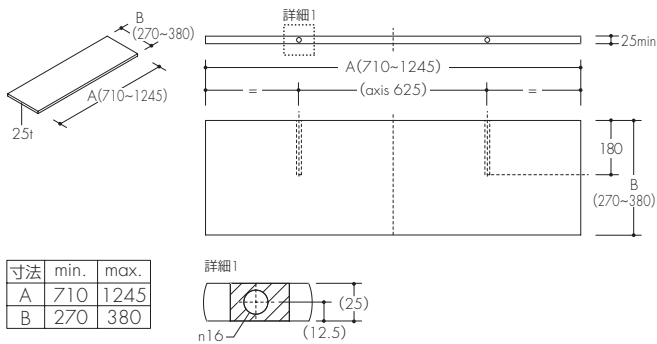
● 図番:木棚 375-895

対応シリーズ: Mono 20 P/L, Invisible 6 P/L, Beam, Xero Twin P/L



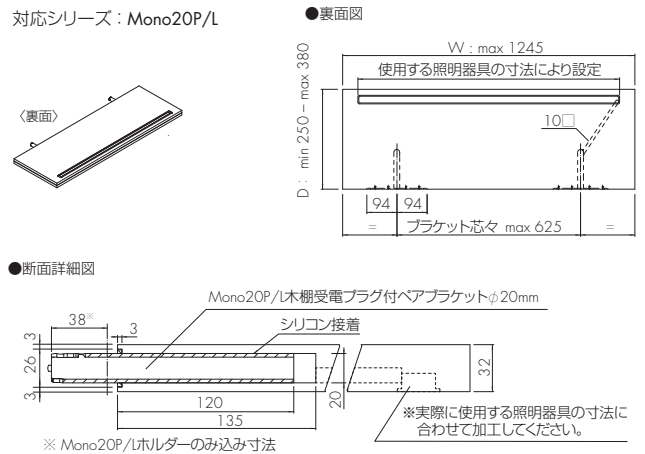
● 図番:木棚 380-025

対応シリーズ: Mono 20 P/L



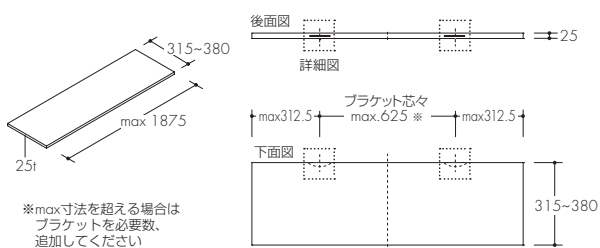
● 図番:木棚 704-396

対応シリーズ: Mono20P/L



● 図番:木棚 980-299

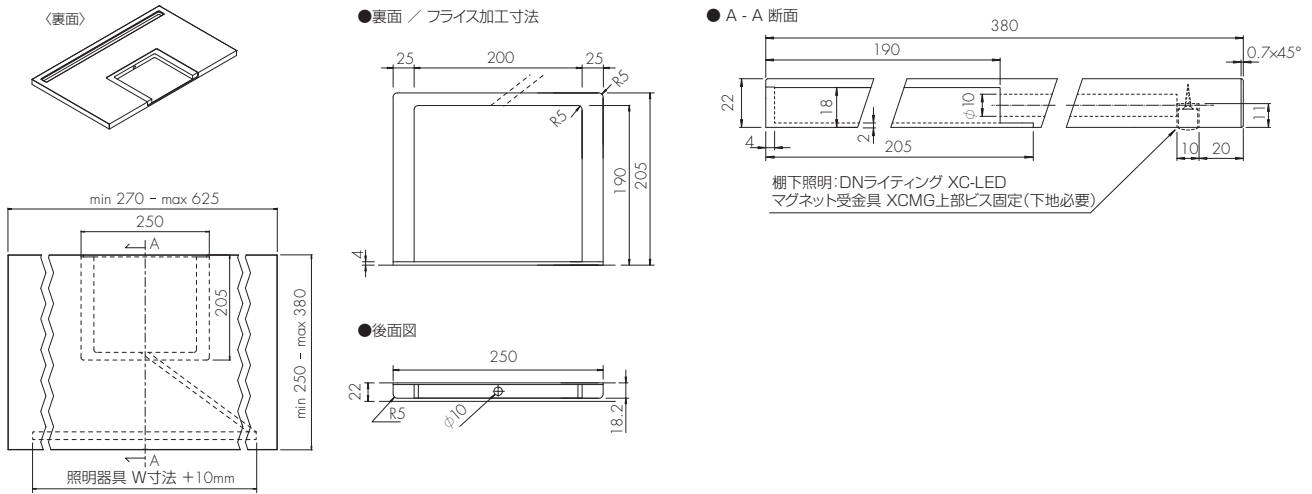
対応シリーズ: Mono 20P/L, Beam, Invisible 6 P/L, Xero Twin P/L



※max寸法を超える場合は
ブラケットを必要数、
追加してください

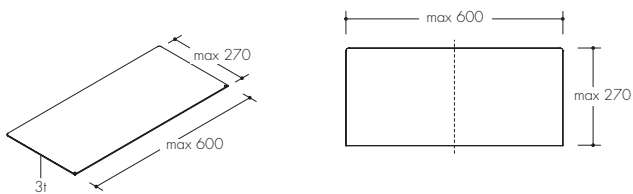
図番:木棚 991-217

対応シリーズ: Mono 20 P/L



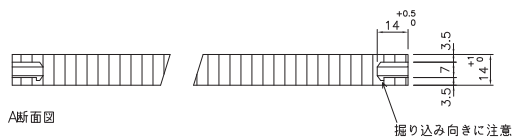
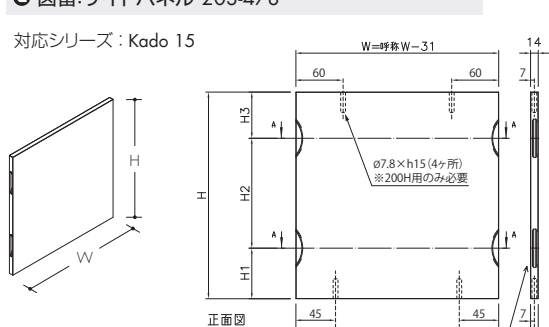
図番:アルミ棚3mm 035-664

対応シリーズ: Invisible 3



図番:サイドパネル 203-478

対応シリーズ: Kado 15



サイドパネル用クリップ埋め込み用掘り込み
(200H以下は2か所、250H以上は4か所)

製品サイズ (呼称)	上下用						中間用					
	400W			800W			400W			800W		
200H	300H	400H	200H	300H	400H	200H	300H	400H	200H	300H	400H	
W	369			769			369			769		
H	176	276	376	176	276	376	184	284	384	184	284	
H ₁	92											
H ₂	0	100	200	0	100	200	0	100	200	0	100	
H ₃	84						92					



www.okamura.co.jp/product/vrs/

こちらのサイトからVisplay製品の
さまざまな情報をご覧ください。

OKamura

オカムラは日本におけるVisplay(店舗用什器システム)の総販売代理店です。